



学校教育目標:未来をになう人間性豊かでたくましい児童の育成  
学校経営方針:一人ひとりが輝く 子どもが主役の笑顔あふれる学校

# ハピネス

山鹿市立三玉小学校

児童数:156人

文責:校長 北山 綾

令和8年1月23日(第17号)

## 快挙です! 令和7年度熊本県統計グラフコンクールにて受賞

統計グラフコンクールとは、統計の知識を広めることと、統計を表現する技術を高めることを目的として、昭和28年から実施されており、今年度(令和7年度)は73回目になります。今年度は、6部門に82点の作品の応募があり、審査を経て特別賞10作品、入選16作品、佳作13作品が選ばれました。本校は、4つの賞を頂きました。熊本県庁での表彰式に参加し、くまモンと写真撮影でした。

しっかりデータをとって、見やすくわかりやすくまとめていました。子どもたちの頑張りや学びが熊本県の中でも認められ、職員一同とても嬉しく思っています。保護者の皆さま、送迎お世話になりました。

第2部において「特別賞」熊本県教育委員会賞『言われてうれしい ふわっと言葉と 言われてかなしいいや ちくっと言葉』(3年:石貫芦佳さん、長迫玲愛さん、酒井茉愛さん、山元嘉桜さん、池田瑚さん)

同じく第2部において、「入選」『ふるさと山鹿のよかところ』(4年:野田優杏来さん、藏園真奈愛さん、姫地幸彩さん、中川喜愛さん、中尾海羽さん)

第3部において「特別賞」鶴屋百貨店賞『新しい未来へGO! ~三玉小151年目の挑戦~』(6年:鹿子木恵実さん、竹熊美春さん、藏園愛花さん、米加田になさん、山本葵さん)

同じく第3部において、「入選」『小学生のけが・病気 令和6年度 三玉小保健室来室者調べより』(5年:江里口渚彩さん、緒方霞さん、佐伯叡祐さん、米田心晴さん、脇山麻裕さん)



この記事を書きながらよくみると私の中学校1年生の担任の先生が審査をされており、とてもご縁を感じました。



## 校内なわとび大会(R8.1.28) ~たくましい児童の育成~

1月28日(水)は、校内なわとび大会です。各学年の通信にて詳細については案内がされておりますので、ご覧ください。学年ごとに目標を設定したり、工夫したりしながら練習に励んでいます。当日は、お時間つかれましたら応援にいらしてください。お待ちしております。



休み時間や昼休みに子どもたちと話すと、よくできるようなったことを聞かせてくれます。朝、挨拶運動をして、校庭を一周する時、縄跳び練習をする楽しい声が響いています。やはり子どもたちの声が響く学校は幸せです。



校長より

先日、さっそく嬉しい話を伺いました。始業式に挨拶運動で立ってくださった地域の方々から「冬休み明けで元気よくあいさつできるかな?」と思って立っていたら、遠くから大きな声でしっかりあいさつしてくれました。」と。三玉っ子のよさを見つめて、見守っていたき改めてありがたかったです。しかも始業式前日は地域の方が「明日から学校だから」と道路を掃いてくださっていました。